

dyson airblade tap

設置環境ガイドライン

AB AB AB
09 10 11



シンク仕様ガイドライン

ダイソンのエンジニアが特別に設計したテスト方法を用いて、Dyson Airblade Tapハンドドライヤーと組み合わせることができるシンクの適合性を確認しました。推奨シンクについては www.dyson.co.jp/docs を参照してください。

陶器やくもり止め加工の金属素材が最適です。

光沢仕上げ素材のシンクへの取り付けはご遠慮ください。

例：クロム素材

Tapの取り付け

Tapの主軸は、外寸でシンクの外側の端から15mm – 40mmの間に設置してください。

Tapの主軸の中心が壁から290mm以上離れるように設置してください。複数のTapを横並びに取り付ける場合には、隣り合うTapの主軸の中心が580mm以上離れるように設置してください。これは、それぞれのユーザーの間に適切なスペースを設けるためです。

図1

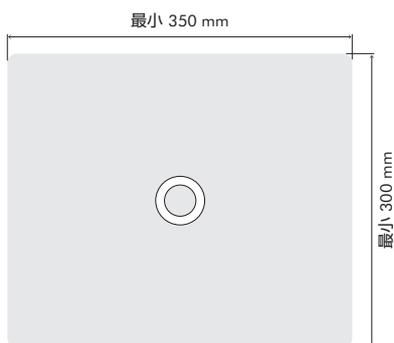


図2

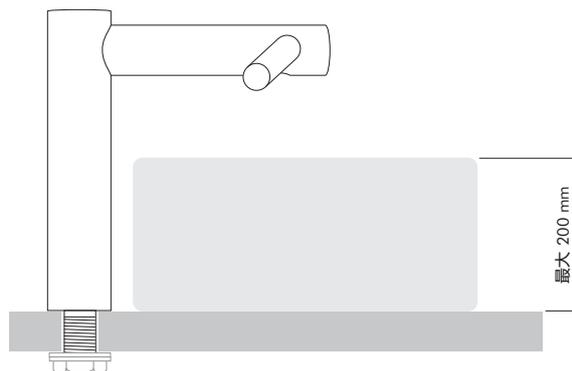
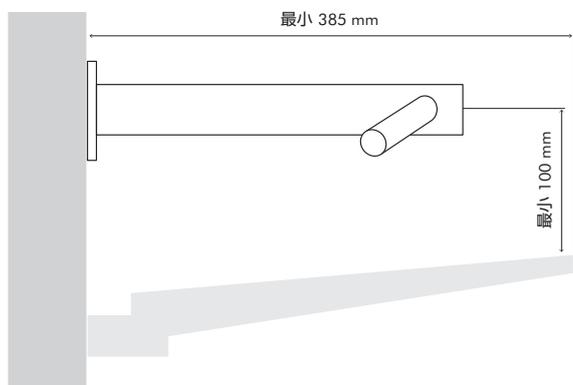


図3



シンクサイズ (特別に記載されていない限り内寸)

図1 シンクの最小幅：350mm シンクの最小奥行き：300mm

図2 シンクの最大深さ (AB10のみ)：200mm
(アンダーカウンター、オーバーカウンターシンクの外寸)

図3 Tapの主軸の中心からシンクの最上部 (AB11のみ)：100mm シンクの手前の端から壁までの奥行き：(全てのシンクタイプ)最小385mm

シンクの深さ：(全てのTapタイプ) 100mm

dyson airblade tap

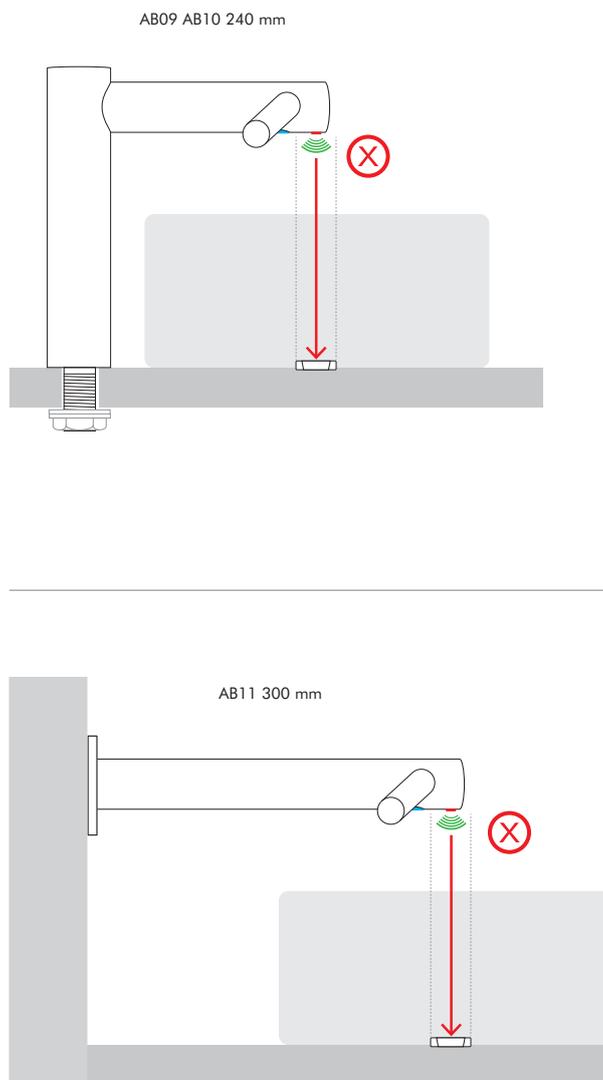
AB AB AB
09 10 11

Tapの取り付け

赤外線センサーが、排水口など光を反射する面に直接向かないように設置してください。(図4)

より詳しい設置方法については、製品に同梱されている設置ガイドラインを参照してください。また、オンライン www.dyson.co.jp/docsでも参照できます。

図4



ソープディスペンサーの位置

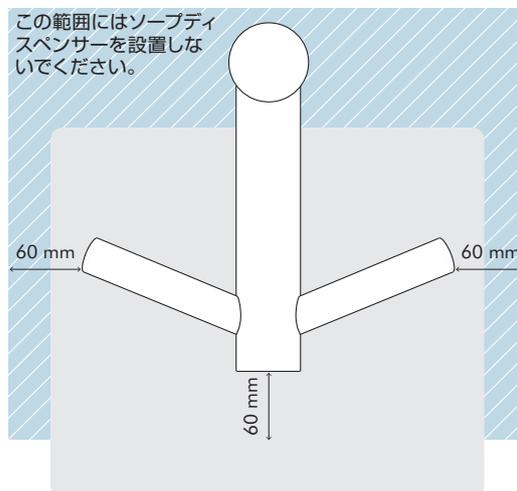
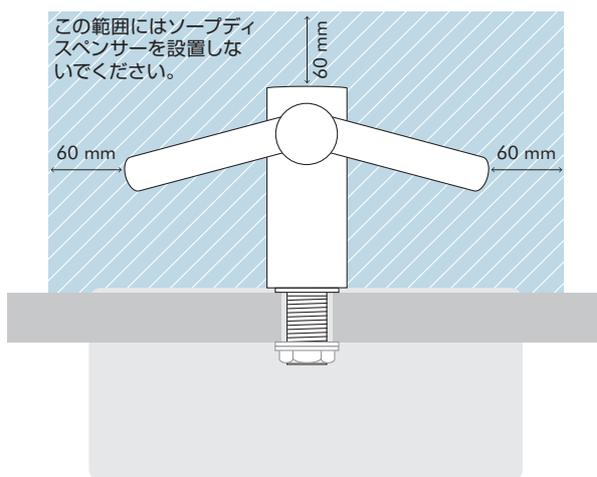
快適なユーザー体験を提供するため、ジェルタイプの手洗い石鹸の使用を推奨しています。

ハンドドライヤーは、Tapの左右赤外線センサーが吹き出し口に沿って反応する仕組みになっています。意図しない作動を防ぐため、センサーの反応範囲内にソープディスペンサーを設置しないように注意してください。

ソープディスペンサーは、Tapから60mm以上離れたところに設置してください。

Tapの上に設置する場合にもセンサーの干渉を防ぐため60mm以上の距離をあけてください。

ソープディスペンサーに向かって対角線上に斜めに手を伸ばす場合も考慮にいれ、センサーの反応範囲にご注意ください。



dyson airblade tap

AB AB AB
09 10 11

排水

高圧な風と水の吹き出し口が近距離に位置しているため、まれに水や泡がシンクの外に飛び散ることがあります。これを防止するため、下のガイドラインに沿ったシンクとの組み合わせをおすすめします。

シンク底の形

底が平らなシンクは水の流れが悪く水はねの原因になります。

水はねを改善するため、とくに排水口の周辺が平らなシンクは避け、排水口の直径が60mm以上あるものを推奨しています。
(図5)

図5

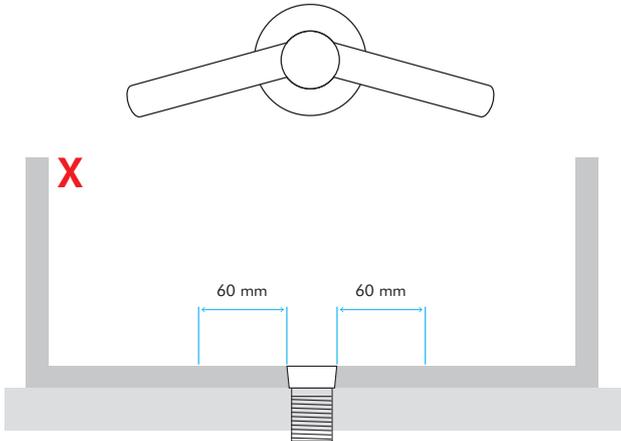
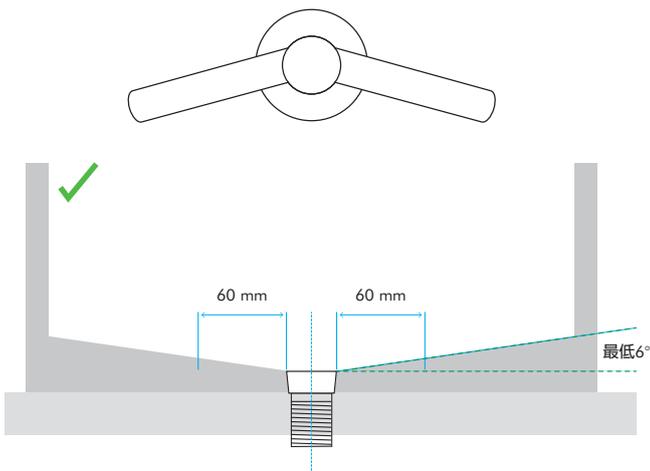


図6

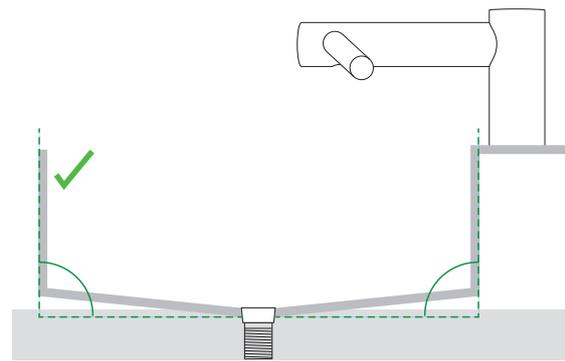


排水口に向かって6°以上の角度がついたシンクは排水が早く、水はねを防止することができます。

底面から、背面と手前の壁の角度

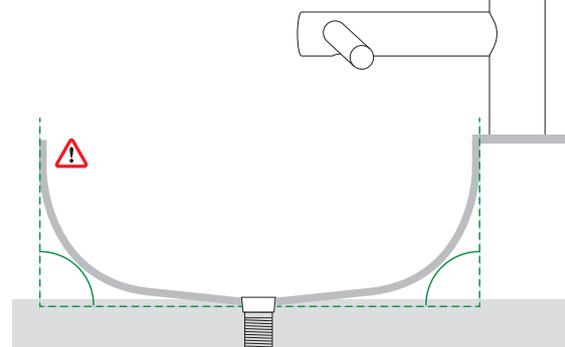
底面から、背面と手前の壁の角度も重要です。底面と背面の角度は90°に近く、直角に近いほうが望ましいです(図7)。緩やかなカーブは水はねの原因になることが考えられるため、背面と手前からスロープのようにになっているシンクは避けてください
(図8、9)

図7



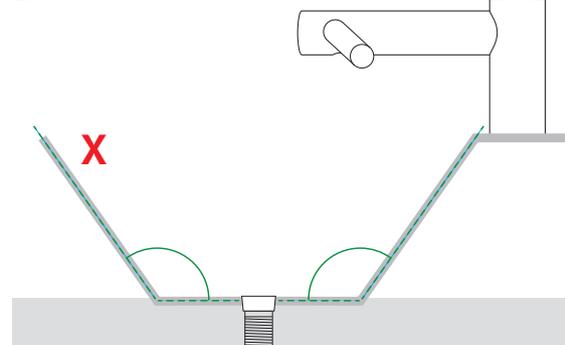
垂直および急激な角度

図8



垂直およびスムーズな角度

図9



スロープ型

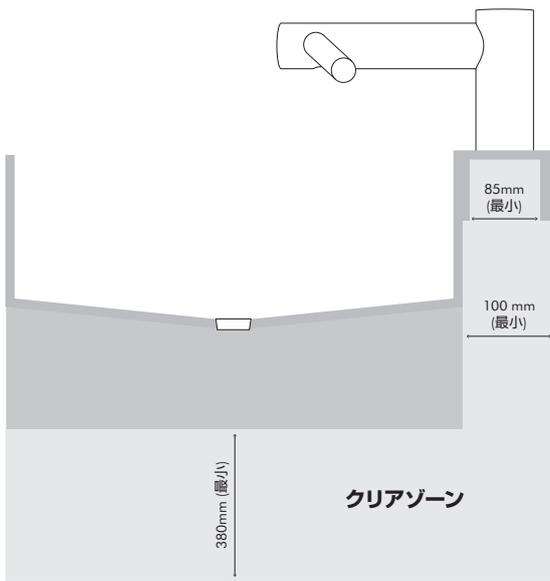
dyson airblade tap

AB AB AB
09 10 11

シンク下環境ガイドライン

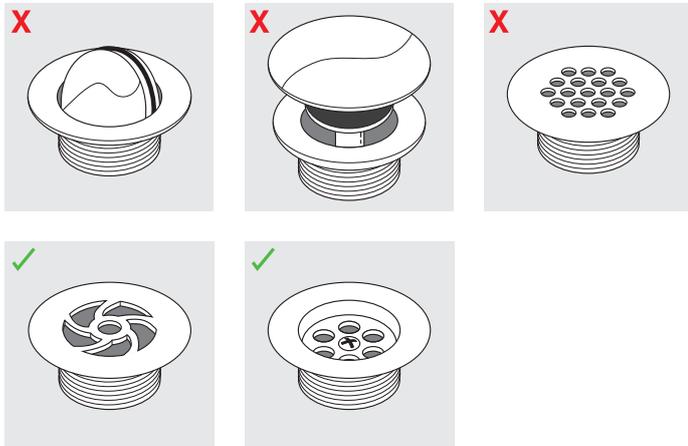
設置作業や修理作業時のスペースを確保するため、シンク下に以下のガイドラインに添ったスペースがあることをおすすめします。
(図10)

図10



排水口

排水口はできるだけ開口部の大きなものを採用してください。また、グリッドや網のついたタイプは水や泡のはけを悪くするため使用しないでください。排水口キャップは使用しないでください。



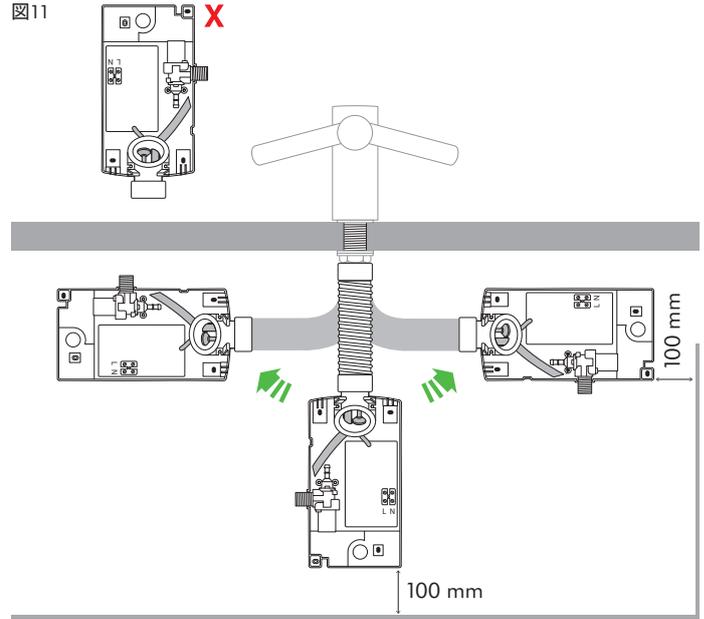
モーターバケットの取り付け (AB09/AB10)

モーターバケットの底面から床／壁までは100mm以上の距離をあけてください。

モーターバケットを上下逆に設置することはできません。
モーターバケットをシンクの上に設置することはできません。

以下の設置方法のいずれかを採用してください。(図11)

図11



dyson airblade tap

AB AB AB
09 10 11

AB11の設置

この製品は、同梱の金属キャビネットに格納されたモーターが、壁の裏側に取り付けられるように設計されています。(図12) 金属キャビネットを間柱の間に取り付けることができるよう、間柱が垂直になっている必要があります。水平な間柱のひとつは、a)金属キャビネットおよびユニット本体の全重量を支え、b)蛇口が正しい位置にくるように取り付けする必要があります。より詳細な設置方法については、同梱されている取り付けガイドを参照してください。

取り付けガイドはwww.dyson.co.jp/docs

AB11メタルキャビネット

図12



図13

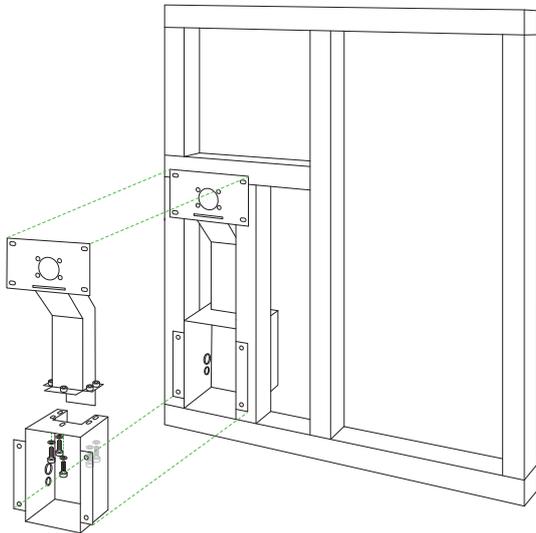


図14

石膏ボードの設置

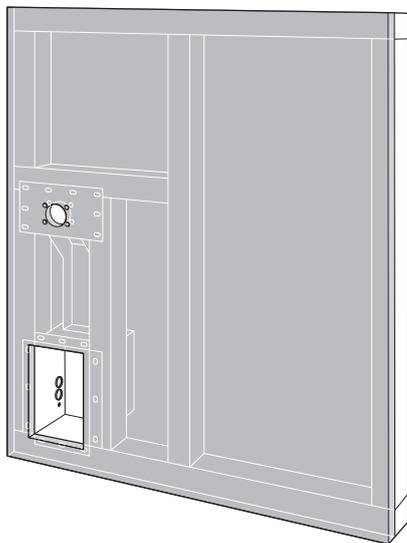
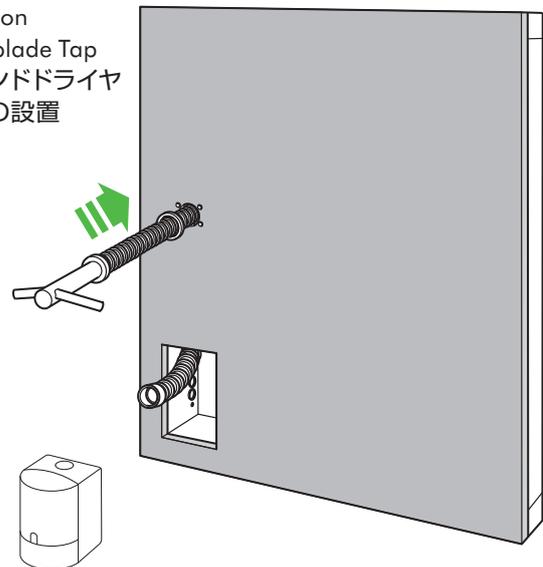


図15

Dyson Airblade Tap ハンドドライヤーの設置

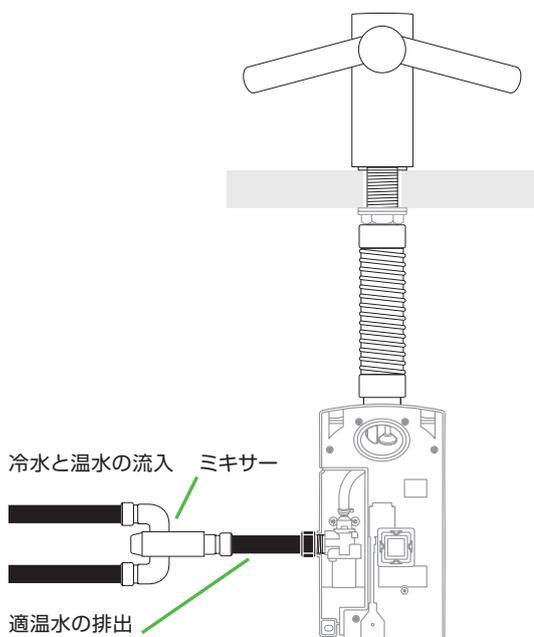


dyson airblade tap

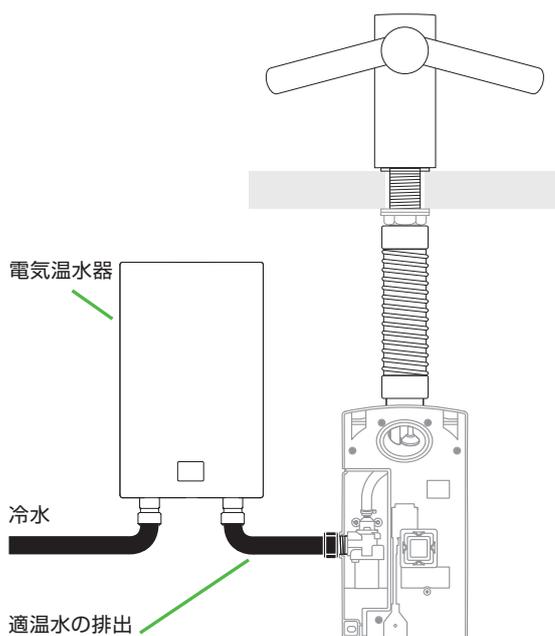
AB AB AB
09 10 11

水温調整

冷水と温水を混ぜて使用したい場合にはミキサーを設置する必要があります。



冷水の配水管にのみつなぐ場合には、電気温水器の設置が必要となります。



厳しいテスト

本製品は、度重なる厳しいテストにより、公共の場所で起こりうる強い衝撃に耐える製品強度を持っていることが証明されています。

必要な工具

製品の設置には、ネジ4本と適切な取付け金具が必要です。

トルクス15ドライバー – ハンドルの長いもの

35mmドリルビットのついた電動ドリル

ロープラグ4本 (壁材を確認すること)

7mmのスクリュードライバー

ターミナルブロック用 フラット スクリュードライバー

38mm スパナ

ナイフ

なべネジ、直径5mm、トグルもしくはメンソリータイプ

施工や修理作業は全て、日本国内の法律や規制に従ってください。

電力条件

電圧/周波数: H)200V 50/60Hz L)100V 50/60Hz

スイッチヒューズまたはRCDヒューズを使用してください。

電流 6.6アンペア

ケーブル仕様: 3芯PVC (丸型1.5mm)

施工や修理作業は全て、日本国内の法律や規則に従ってください。

定格消費電力: H)1400W L)1150W

使用温度範囲: 0~40°C

待機電力: 0.5W以下

水流オペレーション

水流量: 通常の泡沫器で毎分4リットル。

同梱の節水使用の泡沫器で毎分1.9リットル。

水温調整: 水温調節機能は搭載されていません。そのため、ミキサーや電気温水器 (同梱されていません) の使用をお勧めします。

最低水圧: 1.8バール

設置には遮断弁をご使用ください。

最大高度: 2,000メートル

清潔な水の供給とバクテリア

ご使用の国によっては、温度調節された水を供給する場合、バクテリアの増殖を抑制するための清掃方法に関する規制やガイドラインが定められている場合があります。

これらのガイドラインや規制に対応するため、Dyson Airblade Tapハンドドライヤーは95°C以下の熱湯あるいは0.45%の次亜塩素酸ナトリウムによる内部清掃に耐えられるように設計されています。

清掃時には、ご使用中の国や地域の規制と推奨される清掃方法を参考にしてください。

Dyson Airblade Tapハンドドライヤーの内部を清掃する場合には、お湯や薬品による事故に十分ご注意ください。

清掃行為による事故についてダイソンは一切の責任を負いません。

さらに詳しい情報についてはダイソンにお問い合わせください。

0120-295-731

www.dyson.co.jp